

春季展「富岡鉄斎展」

富岡鉄斎(1836~1924)は、明治、大正を通じて大きく変革する日本画壇において、独自の画風を展開した文人画家です。その画歴はおよそ70年にわたり、一万点に上るといわれる作品は実に多彩で、文人画の枠をはるかに越えています。

鉄斎と清酒「白鷹」の醸造元、北辰馬家との親交は、明治40年、初代悦叟73歳、鉄斎72歳の頃より始まります。鉄斎は89歳で亡くなりますが、この間は鉄斎の作画生活が最も充実していた時期と重なり、多くの傑作が生み出されています。

辰馬家にはこうした親交に基づいて蒐集された作品や書翰が多数残されています。そこからは、両者の関係が単なる画家とパトロンといった次元を超えた、志を同じくする者同士の交流であったことがうかがえます。

今回は収蔵品の中から、鉄斎が折にふれて筆をとり、書翰に添えて贈っていたとみられる扇面画を中心に展示いたします。軽妙なタッチで即興的に描いたものから四季折々の風物を盛り込んだものなど、本画とはちがった鉄斎の魅力をお楽しみください。

また本年は白鷹を御料酒としてお納めする伊勢神宮にて式年遷宮が執り行われる年でもあります。鉄斎は、石上神宮や大鳥神社などの神官もつとめており、この縁にちなんで記紀神話の世界をおおらかに描いた作品も展示いたします。あわせてご鑑賞ください。

主な展示品

- 鉄斎作品 48点 掛軸・扇子・額装・卷子・画帖・器玩・書翰



天鈿女命神楽舞図



竹窓聴雨図

開催概要

展覧会名称	春季展「富岡鉄斎展」
期間	平成25年3月30日(土)～5月6日(月) 月曜休館(祝日の場合は開館、翌日休館) 前期3/30～4/14 後期4/16～5/6
開館	10:00～16:30(入館は16:00まで)
入館料	一般 200円 学生100円
休館日	月曜休館(祝日の場合は開館、翌日休館)
交通	辰馬考古資料館へは、阪神電車香櫨園駅より徒歩2分 JRさくら夙川駅より徒歩7分 阪急電車夙川駅より徒歩10分

辰馬考古資料館

公益財団法人 辰馬考古資料館
〒662-0962 兵庫県西宮市松下町2-28
TEL&FAX 0798-34-0130
tatsu-kouko@syd.odn.ne.jp

辰馬考古資料館

平成25年度夏季教室展

夏季教室展 教科書のなかの考古資料

小中学生の歴史教科書および副読本には一般的な知名度の高い考古資料が掲載されています。館蔵品からそういった資料を取り上げつつ、一方でその資料がどのような脈絡のなか研究されているかについても紹介します。

主な展示品

- 注口土器(茨城県 椎塚貝塚)
 - 三角縁神獣鏡(伝 大分県:6/8~7/21)
 - 「景初四年」銘鏡(出土地不詳:7/23~9/1)
 - 「宰我の償い」(山片蟠桃 著)
- など 約50点(予定・会期中、一部資料の入れ替えがあります)



縄文土器



景初四年銘鏡

開催概要

展覧会名称	夏季教室展 教科書のなかの考古資料
期間	平成25年6月8日(土)~9月1日(日)
開館	開館は午前10時から午後4時30分。入館は午後4時まで。

入館料	大人200円、大学生100円、高校生以下無料
休館日	月曜日(ただし、7/15は開館し7/16を休館日といたします)
交通	辰馬考古資料館へは、阪神電車香櫨園駅より徒歩2分 JRさくら夙川駅より徒歩7分 阪急電車夙川駅より徒歩10分

秋季展「縄文文化と土偶」

館蔵の縄文時代資料を出品する。縄文時代の人々が用いた道具のうち、土偶など当時の精神文化を反映した資料や、装飾性に富んだ資料に焦点をあてる。

主な展示品

- 人面装飾付注口土器(千葉県 福田貝塚 出土)
- 土偶(千葉県 余山貝塚 出土)
- 土偶(青森県 亀ヶ岡遺跡 出土)
- 土製獣(茨城県 椎塚貝塚 出土)
など 約60点(予定)



126正面



133正面



145正面



[パンフレットはこちらから](#)

開催概要

展覧会名称	秋季展 「縄文文化と土偶」
期間	平成25年10月5日(土)～12月1日(日)
開館	開館は午前10時から午後4時30分。入館は午後4時まで。
入館料	大人200円、大学生100円、高校生以下無料 (ただし、11月16日(土)・17日(日)は「関西文化の日」として無料で見学できます。)
休館日	月曜日(ただし10/14・11/4は開館し、翌日を休館日といたします)
講座	秋季展会期中、現地見学会・公開講座・講演会を開催いたします。
交通	辰馬考古資料館へは、阪神電車香櫨園駅より徒歩2分 JRさくら夙川駅より徒歩7分 阪急電車夙川駅より徒歩10分